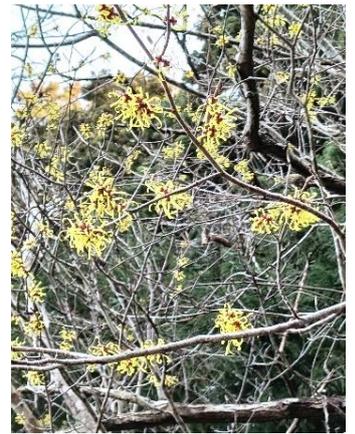


## げいび清流米ご活用の皆様へ

### お米の食味ランキングで最高評価「特A」獲得！

3月に入り、日が長くなり、道路わきに残った雪もほとんど解けました。しかし、この時期は三寒四温というとおり、岩手では暖かくなったと思ったら、雪がちらつく日もあり、寒暖差で体調を崩す人も多いようです。皆様も体を温めてお過ごしくださいね。春の陽気に誘われて、庭先では、福寿草やマンサク、オオイヌノフグリが黄色や薄青色の花を咲かせています。ふきのとうも顔を出し始めており、先日、祖父が収穫してきたものをさっそく天ぷらにして春の味覚を頂きました。

そんなころ、嬉しいニュースが聞こえてきました。この通信でも毎年取り上げている米の食味ランキングが先日公表されました（令和7年産米を対象に日本穀物検定協会が実施）。げいび清流米の原料米として採用している2品種、岩手県産のひとめぼれと銀河のしずくが最高評価の特Aを獲得しました！県のオリジナル品種でもある銀河のしずくは今回で8年連続の特A評価です。ひとめぼれは、7年ぶりの特A評価となりますが、通算では24回最高評価を得ている優秀な品種です。猛暑が続く中、しっかりと高温対策を行ったことや、夜間には気温が下がり品質に大きく影響しなかったことが奏功したようです。



マンサクの花が満開。  
名前の由来どおり「豊年満作」となりますように

### 東日本大震災から15年

今年も3月11日を迎えました。今年で東日本大震災から15年が経ちます。震災当時、私はまだ16歳の高校生でした。午後の掃除の時間に、急に大きな揺れに襲われ、他の生徒たちと一緒に校庭に避難したことを覚えています。我が家では、田んぼが所々陥没し、畦畔が崩れ、また積み上げていた米が崩れて破袋したり、コンクリート水路がずれて漏水する等の被害がありました。家では電気が止まったり、燃料が無くなったり、の不便はありましたが、家族全員が無事であったことが何よりでした。それでも、私の住んでいる地域は内陸なので、沿岸部のような甚大な被害には至らず、高校生当時、この震災の深刻さをあまり理解できていなかったように思います。しかし、3.11が近づくたびに毎年特集される新聞記事やテレビ番組を目にして、とんでもないことが起きたのだなと年々強く感じるようになりました。

岩手日報の新聞に掲載されていた岩手県釜石市鶉住居町にある津波記念碑が印象深かったので共有させていただきます。記念碑には「私たちはあの日を忘れない、多くの尊い命が失われたことを、地震の後には津波が来ることを、高台へ逃げよ、そして海を見よ、津波は湾奥では三倍の高さになることを、安全が確認できるまで決して家に戻るな、自然の力は偉大なり、過信するな、常に早め避難と準備を心掛けよ」と、書かれていました。これは実際に被害に遭われた方が後世に伝えたい切実な言葉だと思いますし、沿岸に住む方だけでなく、内陸に住む方にも通ずる教訓だと思います。

この災禍とこの時学んだ教訓を忘れずに、自然の脅威に対して過信せず、今後必ず起こる自然災害に備えておくこと、また、後世にもこのことを語りつぎ、助かる命を守っていきたいと思っています。

(記：小崎翠)

### ※4月の発送日は17日です（毎月第三金曜日）。

#### 直売所

(年間定期購入者割引価格)

ご希望の場合は、下記ご注文方法によりご用命ください。

- ・ えごま油 (焙煎) 税込 2,300 円/140g
- ・ えごま油 (生) 税込 2,600 円/140g
- ・ 桑茶 (粉末タイプ) 税込 500 円/30g (約50杯分)

#### ご注文方法

郵便振替用紙通信欄に数量、お届け日を明記の上、ご注文下さい。右記フリーダイヤル、FAX、Eメールでもお受け致します。

※ お米と一緒にお届けにしますと片隅に入れられる分は送料が掛かりませんのでご利用下さい。

#### お問い合わせ先



LINEはこちら

〒029-0301  
岩手県一関市東山町  
田河津字田ノ萱 58 番地  
フリーダイヤル：0120-81-4153  
FAX：0191-47-2769  
Eメール：[okome@81-4153.com](mailto:okome@81-4153.com)  
ホームページ：<https://81-4153.com>  
合同会社 田舎モノ  
代表社員 佐藤 想司

※日中は農作業のため留守電が対応します。ご用件をお話頂き、不明な場合はこちらよりご連絡致します。